平成23年度 第4回市長タウンミーティング議事録

と き:平成23年10月9日(日)

午後2時~3時30分

ところ:東公民館参加者:48人

〇市長あいさつ

(市長より、これからのまちづくりについての説明が行われました。)

〇意見交換

質問(男性)

最近の家は密閉度が高く、町内放送が聞こえなかったり、共働きの家庭が多く、町内の回覧板が迅速に回らなかったりと、必要な情報を必要なときに得られないことがあります。

このような問題を解消するために、地域の情報の送受信を一本化して行える機器を、全世帯に設置できないでしょうか。現在の通信手段は、電話、ケーブルテレビなど、目的ごとに多岐にわたっていて、高齢者には向いていないので、ご検討ください。財政的に厳しいのであれば、企業や個人にも出資してもらう方法もあると思います。

回答(市長)

地方の市町村などで、そのような受信機を全世帯に配置している事例があることは承知していますが、蕨市には約3万6000世帯あり、全世帯に配置するとなると莫大な財政負担が必要となり、なかなか難しい課題であると思います。また、費用を全て自治体が負担するのではなく、企業や市民が協力している事例もあるとのお話しについては、ぜひ、研究してみたいと思います。

いずれにしても、災害時に、短時間に、多くの世帯に災害情報を伝えること は重要な課題であり、防災無線の改善やその他の方法も含めて、さらに研究、 検討して行きたいと思います。

質問(女性)

塚越プールを夏だけではなく冬も開放してはいかがでしょうか。例えば、魚を放流して魚釣りをできるようにすれば、子どもたちにとって、地域との絆や

思い出づくりをできる場所になるはずです。収益も得られるだろうし、夏の間の 開放だけではもったいないと思いますので、ご検討の程よろしくお願いします。

回答(市長)

面白いアイデアであると思いますが、魚を入れることによるプールの施設への影響や維持管理費など、いろいろ課題もあると思います。実際に、学校のプールに、冬の期間、魚を放流し、釣りをしている自治体もあるとのお話しですので、どんな事例があるのか、聞いてみたいと思います。

質問(女性)

防災行政無線は、「何か聞こえているな」と思っているうちに、終わってしまっていることが多くあります。放送の繰り返しや、放送が流れることを知らせるメロディを音声の前に入れるなどの工夫をしてみてはいかがでしょうか。

また、7月から8月にかけて、塚越ポンプ場付近のマンホール、下水の排気口から悪臭がして、困っています。職員の皆さんに工夫をしてもらっていますが、更なる改善をお願いします。

回答(市長)

確かに、防災行政無線については、大震災以降、聞こえづらいという声が寄せられています。実は、震災までは、逆に、うるさい、と言う苦情もあったことから、音量を押さえ気味にしていました。大震災以降は、音量を上げるとともに、防災無線の内容を市のホームページに掲載したり、蕨市のケーブルテレビで放映する(震災直後のみ)、言葉を一言ずつ区切りながら、ゆっくり話すなどの工夫、改善を進めているところです。また、数年前に市内の難視聴地域の調査を行い、この間、防災無線の増設も進めてきました。しかし、住宅の密閉性が高まり、また、マンションによる反響などもあり、全てのお宅に聞こえるようにすることはなかなか難しい課題です。

先ほどもお答えした通り、災害時に、短時間に、多くの世帯に災害情報を伝えることは防災対策として重要なことなので、ご提案があった方法も含めて、防災無線について、さらに改善の努力をしていきたいと思います。

質問(女性)

末広公園の荒廃ぶり、ごみの散乱が気になります。子どもの遊ぶ場所として 適していないので、現状を御覧いただきたいです。このことを道路公園課に問 い合わせたところ、何度か業者に清掃を依頼しているとの回答をいただきまし たが、もう少し職員のかたに問題意識をもっていただきたいと感じました。 また、給食センターや教育委員会の職員のかたにも、放射線対策への問題意識を持ってほしいと思っています。

回答(市長)

1点目の末広公園の清掃については、自主管理団体の皆さんにも努力していただいています。また、以前、夜間に若者の溜まり場になっているとの指摘もありましたので、警察にお願いして、パトロールを強化してもらったこともあります。いずれにしても、私も、改めて、どんな状況か、現場を確認してみたいと思います。(帰りに、末広公園に立ち寄り、質問者の方と一緒に現場を確認したところ、先週、蕨市が除草を行ったとのことで、改善されていました)。

2点目の放射線の問題についてですが、放射線の測定や除染、食の安全確保など、基本的には国や東電がもっとしっかり対応すべきであると思います。その上で、蕨市では、市民の不安を解消し、安全安心を確保するために、独自に、大気中の放射線量について、年間1 %」と言う基準値を設けるとともに、放射線測定器を3台購入して、市内の小中学校、保育園、公園の放射線量を測定してきました。これまでのところ、全ての測定値で基準を下回っています。また、学校給食については、食材の産地の公表を行うとともに、今後、食材の放射線の測定も検討しているところです。今後とも、問題意識をもって、放射線の問題に対応して行きたいと思います。

質問(男性)

先日の台風の影響で塚越公園の管理事務所がつぶれたので、早く直してほしいと思っています。

また、市民公園の管理事務所の窓ガラスが割れていて、色付きのテープで補修されています。せめて透明のテープにしたほうがよいのではないでしょうか。 次に、蕨駅東口の線路沿いに設置されている案内掲示板ですが、古くなって ほとんど字や地図が見えません。必要ならきれいに直し、不要なら撤去すべき ではないかと思います。

最後に、市長にお伝えしたいことがあります。たんぽぽ保育園の運動会での園長先生の挨拶に感動したとの話を知り合いから聞きました。同時にその知り合いは、市長が競技に参加していたことも喜んでいました。その話を聞いて、やはり市民と身近に触れ合うことが大事だと感じました。苦情ばかりでなく、こういったよい話があることも市長にお伝えしておきたいと思います。

回答(市長)

1点目の塚越グランドの管理小屋の修繕については、保険が適用されるので、 現在、その手続きを進めているところであり、なるべく早く対応したいと思い ます。

2点目の市民公園の管理事務所のガラスについては、そういった指摘があったことを担当に伝えておきます。

3点目の東口の案内板は、市の看板であれば、現場を確認した上で、修繕するなり、撤去するなり対応したいと思います。

最後に、運動会での保育園の園長の挨拶が良かったとのお褒めの言葉ですが、 大変うれしい話であり、園長にも伝えておきます。また、たんぽぽ保育園の運 動会では、私も、保護者競技に参加しましたが、これからも、市民の皆さんと のふれあいを大切にして行きたいと思います。

質問(女性)

いくつかお願いがあります。

1点目は、車椅子などで移動する際に危険なので、歩道の段差をなくし、傾 斜をゆるくしてほしいです。

2点目は、市民公園前の押しボタン式の信号についてです。届きにくいところにボタンがあるので、位置を直していただけないでしょうか。

3点目は、西口に渡るときに使う自転車陸橋(跨線橋)についてです。自転車 の通行量が多く危険なので、脇に歩行者専用の通路を作っていただきたいです。

4点目は、ぷらっとわらびについてです。現在は1つの方向へしか巡回していませんが、目的地によっては遠回りになってしまうので、双方向での運行にしてほしいと思っています。

回答(市長)

1点目の歩道の傾斜や段差が危ないとのことですが、確かに、市内には、まだ、そういった箇所が残されているのも事実であり、今後の課題であると考えています。ただし、市内全てを改善するには、財政的に難しい面もありますので、特に危ないと感じる場所をご指摘いただければ、可能な限り、対応したいと思います。

2点目の信号の押しボタンの位置ですが、信号機は警察の所管となりますが、 こちらも、場所を教えていただければ、警察に対して、市から改善をお願いし たいと思います。

3点目の鉄道をわたる跨線橋についてですが、歩行者用の歩道をつけるとなると大事業となってしまい、なかなか難しい課題です。現在は、いま架かっている橋の改善に取り組んでおり、今年は、塚越陸橋について、地震の際の落橋

防止のための改修を行っています。将来、架け替えが必要になった場合には検 討したいと思います。

4点目のコミュニティバス、ぷらっとわらびの逆回りのご要望ですが、確かに、そういった声は、これまでも、多くの市民の皆さんから寄せられています。 しかし、蕨市内は一方通行が多く、逆回りは大変難しい課題であることをご理解いただければと思います。今後とも、ぷらっとわらびの改善に向けては、さらに研究を重ねて行きたいと思います。

質問(女性)

放射線の測定結果を公民館などに掲示していただけないでしょうか。

回答(市長)

蕨市が定期的に行っている市内の小中学校や保育園、公園の放射線の測定結果については、現在、市のホームページで公表している他、学校や保育園、公民館にも張り出しを行っていますので、ご覧いただければと思います。

質問(男性)

毎日家の前を掃除していると、いつもたばこの吸い殻が数本落ちています。 市のほうから、注意・喚起してもらえないでしょうか。

回答(市長)

道路清掃にご協力いただき、ありがとうございます。たばこのポイ捨てについては、やはり、マナー、モラルの問題なので、今後とも、マナーの向上に向けて、啓発を継続して行きたいと思います。

質問(女性)

たばこを吸う人の権利もあると思います。公共の場所への灰皿の設置や、携 帯用灰皿の配布などを考えてみてはいかがでしょうか。

回答(市長)

藤市がすすめているのは喫煙を全て禁止するというものではなく、分煙や歩きたばこの禁止などです。駅前にも分煙スペースを設けています。携帯用灰皿は、市民の税金で用意するものではなく、やはり、たばこを吸う人がご自分で用意すべきものと思いますが、以前、蕨駅周辺の歩きたばこ禁止のキャンペーンをたばこ協議会の皆さんと行った際、JT(日本たばこ)さんから提供していただいた携帯用灰皿の配布を行なったこともあります。いずれにしても、た

ばこを吸う人がマナーをしっかり守ることが大切であり、今後とも、啓発を続けて行きたいと思います。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。